年間授業計画　新様式例

高等学校 令和６年度（２学年用） 教科　総合　科目　地域理解

教　科：　総合　　科　目：　地域理解　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　2 学年　1 組～　6 組

教科担当者：（1組：杉山　秀樹・金井　文）　（2組：高橋　みちな・西川　美紀）（3組：中島　弘敬・伊達　丈浩）（4組：吉川　尭人・藤代　香織）（5組：今中　一三・南部　加緒里）（6組：吉光　崇裕・石川　孝行）

使用教科書：（ 自主教材 ）

教科　総合　の目標：

【知識及び技能】自己実現をするための手立てや、他者を支える活動をおこなうための基礎的な知識・技術、社会貢献の基礎を習得する。

【思考力、判断力、表現力等】課題を論理的に考え、解決する力を習得する。

【学びに向かう力、人間性等】社会の一員であるという自覚をもち、自分の進路を主体的に考える。

科目　地域理解　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
自己実現をするための手立てや、他者を支える活動をおこなうための基礎的な知識・技術、社会貢献の基礎を習得する。	課題を論理的に考え、解決する力を習得する。	社会の一員であるという自覚をもち、自分の進路を主体的に考える。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	○地域理解の授業の流れを理解させる。 ○自らの進路について知識を深め、意識を高めさせる。 ○他者と適切な関係を築き、コミュニケーション能力を高めさせる。 ○自らの将来の過ごし方や生き方についての見通しを持たせる。	○地域理解ガイダンス ○進路ガイダンス （「進路の手引き」解説等） ○課題探究学習 ○上級学校調査 （オープンキャンパス事前準備）	＜評価の観点＞ 【知識・技能】 ○職業観を身につけ、必要な知識を身に着けている。 ○体験活動を通し、他者を支える活動を支えるための基礎的な知識・技能を身につけている。 【思考・判断・表現】 ○社会や地域との関わりから問題を見出すことができている。 ○自ら課題の解決に向けて取り組み、表現することができている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ○主体的に課題を見出して解決することができている。。 ○他者を理解しながら社会の一員として協働的に授業に取り組むことができている。 ＜評価方法＞ ○授業態度、授業の取り組み方（意欲） ○ワークシートの提出（内容） ○実習への参加（意欲・実践） 以上を総合的に判断して評価する。	○	○	○	30
2学期	○自らの進路について知識を深め、意識を高めさせる。 ○社会の問題や動向に目を向けさせ、課題を論理的に考え、解決する力を養わせる。 ○班ごとに計画を立て、他者と協力し合う姿勢を高めさせる。 ○沖縄に関する歴史や風土等を学び、伝統や文化を尊重する心を養わせ、戦争と平和について考えさせる。 ○自らの進路実現に向けた学習ができるよう、来年度の履修の見通しを持たせる。	○進路ガイダンス ○小論文講座 ○遠足事前・事後学習 ○研修旅行事前学習 ○履修ガイダンス		○	○	○	30
3学期	○共同生活を通して人間関係を深め、協調性や自主性、責任感を養う。 ○沖縄の歴史や平和、地域社会について考えさせる。 ○他者と適切な関係を築き、コミュニケーション能力を高めさせる。 ○社会の問題や動向に目を向けさせ、課題を論理的に考え、解決する力を養わせる。 ○進路について知識を深め、進路意識を高めさせる。	○研修旅行 ○研修旅行事後学習 ○小論文模試 ○進路ガイダンス		○	○	○	18
							78